

# IT戦略

## IT戦略の基本方針

IT(情報通信技術)が急速に進展するなか、当行ではお客様のライフスタイルの変化に伴う多様なニーズに的確、タイムリーにお応えするため、ITを銀行経営のサポートツールとして位置づけています。具体的には、情報を共有化し、迅速な経営の意思決定を図るとともに、「IT基盤」(事務棟、基幹システム、ネットワーク)を充実させ、積極的に活用しています。

### システムインフラの中核としての「事務棟」

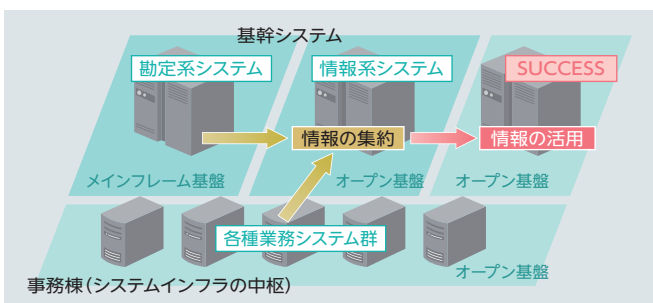
銀行内で稼働する多くのシステムを設置している「事務棟」は、事業継続やシステムの安定稼働を保つインフラとして、大規模地震にも耐えられる免震構造の堅牢な建物であり、電源設備の二重化や自家発電設備も備えています。

セキュリティ面では、厳格な入退出管理をはじめ、万全を期すことで、お客様の情報を大切にお守りしています。

環境面では、3R製品(リデュース・リユース・リサイクル)を使用した環境配慮型建物であるとともに、太陽光発電設備を導入し、温室効果ガスの排出を削減しています。

### 基幹システム「勘定系・情報系システム」

堅牢な事務棟に設置された「勘定系システム」が、お客様のサービスを24時間365日連続して支えるとともに、ITに求める価値を情報処理から情報活用へと発展させることを目的に、勘定処理された情報を、「情報系システム」に伝送し、営業活動で発生する多くのデータ(顧客情報、口座・契約情報、取引情報、交渉記録など)を統合・一元管理することで、営業活動の効率化やお客様の視点での情報提供を行うほか、さまざまなリスクコントロールに有効活用しています。



## IT活用について

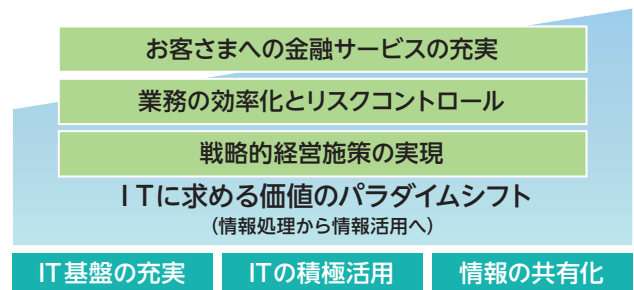
当行では「IT戦略」を独自経営の柱と考え、①お客様のニーズに的確に応える「金融サービスの充実」②更なる「業務の効率化とリスクコントロール」③柔軟で拡張性のある「戦略的経営施策を実現できるシステムづくり」を目標に、対応を積極的に進めています。あわせて、IT活用を通じて保有する情報を整理・活用し、これまで以上にお客様の“熟知”を図りながら、より付加価値のあるサービス提供に努めています。

### 新システム「SUCCESS」スタート

平成25年5月より、新システム「SUCCESS」(「SHIGAGIN Utility Customers Communication Excellent Support System」の略)をスタートさせました。

本システムは、お客様に付加価値の高い金融サービスの提供を行うため、「お客様のニーズを起点とした営業活動」と「融資業務にかかる業務量の削減」の実現を目指して開発してきたものです。

具体的には、従来からお客様情報の管理に活用してきた3つのシステム(「融資支援システム」「営業支援システム」「CRM支援システム」)を「お客様」という切り口で一元的に管理(入力・参照)を行うものです。これにより生産性の向上を図ることで、お客様との面談時間を増加させ、お客様熟知によるニーズの蓄積を図り、お客様の発展に貢献できるサポート体制を強化いたします。



### ICT戦略室を新設

平成26年6月、総合企画部内に「ICT\*戦略室」を新設しました。スマートフォンやタブレット端末などのモバイル技術が急速に進化するなか、システム面におけるサービスと機能を充実させ、更なるお客様の利便性と満足度向上に努めてまいります。

\*ICT=Information and Communication Technologyの略(情報通信技術)